

令和7年度 第6回教育委員会議事録（要点筆記）

日 時 令和7年9月22日（水）13：30～15：10

場 所 太良町役場教育長室

出席者 鶴崎委員、岩島委員、中尾委員、船口委員、岡教育長

欠席者 なし

（事務局）與猶学校教育課長、西田社会教育課長、岡指導主事、石丸（書記）

1. 前回の議事録の承認 前回の議事録を委員全員承認

2. 議事録署名委員の指名 船口委員

3. 教育長挨拶

①9月議会での一般質問について。

- ・子育て支援施策について（待永議員）
- ・地域共生を育む学校教育の在り方について（大鋸議員）

②重点プラン関連について。

- ・2学期の太良町総がかり教育「生活習慣100点運動」の取組について。
- ・台湾との交流について。
- ・小学3・4年生読本「私たちの郷土 太良町」の進捗状況について。

③武雄アジア大学開校について。

④太良町文化祭について。

⑤少子化に伴う各種体育・文化活動継続の課題について。

4. 報告事項

（1）学校教育課からの報告について（学校教育課長）

①教育委員会による学校訪問について

学校名 多良小学校

期 日 令和7年9月26日（金）

時 間 10：00～

②今後の行事予定

9月26日（金） 教育委員会による学校訪問（多良小学校）

10月19日（日） 多良小学校運動会

10月22日（水） 多良中学校文化発表会

10月24日（金） 大浦中学校文化学習発表会

10月29日（水） 大浦小学校ひこばえ学習発表会

11月1日（土）～2日（日） 第54回太良町文化祭

11月4日（火） うまかもん給食

11月19日（水） 多良小学校たらっ子学習発表会

(2) 社会教育課の 9～10 月の事業計画について報告（社会教育課長）

①中野万亀講演会

日時：令和 7 年 10 月 5 日（日）13:30～

場所：中野家住宅（伊福）

内容：中野万亀～知られざる女性社会教育者～

講演会終了後、中野家住宅見学会

講師：高橋研一氏（鹿島市図書館学芸員）

定員：50 名

②バルーン搭乗体験（係留飛行）（太良町青少年育成町民会議主催）

日時：令和 7 年 10 月 5 日（日）7:30～10:00

場所：太良町営野球場

定員：75 名（抽選により決定）

③通学合宿

日 程：令和 7 年 10 月 7 日（火）～10 日（金）（3 泊 4 日）

対象者：町内の小学校 5～6 年生（14 名）

④県民スポーツ大会

日程：令和 7 年 10 月 18 日（土）～19 日（日）

会場：佐賀市、小城市、多久市

※太良町から 11 競技 205 人出場。

⑤第 54 回太良町文化祭

日程：令和 7 年 11 月 1 日（土）～2 日（日）

会場：自然休養村管理センター 他

※映画上映「TARA・ROCK」、太良高校「神楽」、ミャンマー「舞踊」

（質問・意見等）

岩島委員：バルーン搭乗体験は、当日風が強かったら中止になるのか。その判断はどうするのか。

→ 昨年は、早い時間帯は乗れたが、風が強くなり途中から搭乗は中止となった。その代わり、バルーンの中に空気を入れてその中で遊ぶ体験や、バーナーを焚いてもらったりした。中止の判断は、パイロットと佐賀銀行のバルーン部の方の判断となる。（社会教育課長）

岩島委員：「TARA・ROCK」は 6 月の上映会と同じ内容か。

→ 6 月の上映会と内容は同じである。昨年の文化祭初日の午後は撮影会場となった。それも含めて、ご覧いただきたい。（社会教育課長）

社会教育課長：毎年 11 月第 2 土曜日に開催していた「学童駅伝大会」は、参加者が少ないとの理由で今年は中止と決定した。冬に開催する「町内駅伝大会」については、参加チームの増を目指して、区間・人数や距離を再検討している。

5. 議事

第1号議案 太良町小・中学校の教育環境の整備に関する報告書（案）について

- ・令和7年度第3回太良町教育環境整備検討委員会の協議結果について報告

(学校教育課長)

一部修正して次回検討委員会に提示することを承認

(質問・意見等)

- 鶴崎委員 : 報告書(案)の6ページにある「9. 学校再編の方向性(案)」の「～しかし、小中一貫校は少子化そのものを解決する手立てとはなりにくく、本町での導入は難しいといえる。」の部分だが、例えば、太良町全体で小中一貫校というのは現実的ではないと判断したのか。
- 多良校区と大浦校区を合わせて太良町に一校の小中一貫校の意見も出たが、小学校は地区に残してほしいとの意見が多数あったことを踏まえ、このような記述にしている。(学校教育課長)
- 岡教育長 : この記述については、小中一貫校は、小学校と中学校がつながるけれど、クラス数や子どもの数が増える訳ではないので、少子化対策にはならないということを確認した上で、それに対する考え方を述べたもの。アンケートの回答に「小中一貫校がよい」という意見もあったので、この記載も必要と考えている。
- 鶴崎委員 : これについては、誤解が生じないように、多良地区と大浦地区を合わせた小中一貫校はできないということを、追記したほうがいいのではないか。
- 「多良地区・大浦地区それぞれの小中一貫校」という文言を入れる方向で調整を進める。(学校教育課長)
- 鶴崎委員 : 部活動の現在について、多良中と大浦中の吹奏楽部の合同部活動は、順調に活動していると聞いている。
- 岡教育長 : 現在、合同で活動している部活動については、保護者の送迎に負担が生じていると聞いている。中学校統合となれば、スクールバスを使って登下校ができるので、部活送迎に係る保護者の負担は減ると思われる。
- 船口委員 : P6「③通学手段の確保」について、通学手段として「自転車」の文言を追加するとの事だが、実際に自転車通学をする生徒がいるのか。また、自転車を選択肢に追加する場合の課題として、草払い等の通学道路整備の問題が出てくるのではないかと考える。
- 岡教育長 : その件については、今後議論がさらに進み、具体的に通学手段を検討する際に、実際に自転車通学が可能なのかという話になると思われる。

○その他

なし

◎教育委員会の次回開催＜10月28日（水）9：00～ 教育長室＞を決定し散会。

終了 15時10分